

## 第2学期中間考査

# 日本史 A 問題

### 〈注意〉

- 1, この考査は、マークシート形式で実施される。とくに**出席番号のマーク**を忘れないこと。
- 2, 問題文中の〔1〕や(解答番号〔5〕)など、〔 〕の中の番号がシートの解答番号を示し、「その数字をマークしなさい」などにあたる「①～⑩」の数字が**マークすべき解答**となる。  
**解答が2つ以上ある場合は、同じ欄に記入すること(ダブルマーク・トリプルマークなど)**
- 3, ただし 問題文中の(《 A 》)や(解答番号《 B 》)などは漢字などの**記述解答**を求める問題である。**一番右の記述欄に文字で記入すること。**  
以下のような問題の解答欄は右側のように記すこと。

(問題 例) (解答番号《 A 》)	(マーク欄)
地球は<>系の第<>惑星である。	A 太陽、 3

- 4, 訂正のときは丁寧に消しゴムで消すこと。消し跡が残っていれば、マークミスとなる。

### 《記入例》

## I、《 》にいれるべき適語を記せ。また下線部の設問に答えよ。

新政府は、(7)領土の確定をすすめた。千島・樺太（サハリン）におけるロシアとの国境は江戸時代以来、懸案となっていたが、(イ)1875年、正式な国境を確定した。

領土確定をめぐる大きな問題となったのが(ウ)琉球王国をめぐる問題である。明治政府がこの国を日本にしようとしたため、(エ)中国・清との対立をまねいた。こうしたなか、明治政府は1871年発生した琉球の漁民殺害事件をきっかけに《A》をおこない、琉球を日本であることを認めさせ、1879年、軍隊を派遣して琉球王国(藩)を廃止、沖縄県を設置した。この出来事を《B》という。

こうした強硬な外交姿勢は、朝鮮に対しても見られた。当時政権にいた大久保らは(オ)征韓論は退けたものの朝鮮進出の意図はもちつづけ、1875年の(カ)江華島事件で開国を強要した。

《設問》

(7) (解答番号[1]) イギリスやアメリカも領有をめざしたものの、1862年幕府が領有を宣言、1876年正式に領有が確定した島の名前を選び、その数字をマークせよ。

- ①小笠原諸島 ②竹島 ③尖閣諸島 ④澎湖諸島 ⑤八重山諸島

(イ) (解答番号[2]) ロシアとの国境確定について記した AB 二つの文について、両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④、をマークせよ。

A,江戸幕府が締結した日露和親条約において、樺太は「両国雑居の地」と定められた。

B,1875年の条約で、エトロフ島以南の南千島が日本領、以北がロシア領と定められた。

(ウ) (解答番号[3]) 明治以前の琉球王国について記した AB 二つの文について、両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④、をマークせよ。

A,室町時代に当たる15世紀に建国され、東アジアにおける中継貿易の拠点として栄えた。

B,17世紀初め、薩摩藩の攻撃を受けその属国とされたが、清との属国関係も維持された。

(エ) (解答番号[4]) 明治政府と清との関係を正しく記した文を**あるだけ**選び、数字をマークせよ。

①琉球王国をめぐる、対立しつづけたため、国交を結ぶことはできなかった。

②琉球王国は棚上げにして、対等平等な条約を結んだ。

③大国である清に対抗できず、清の間でも列強と同様の不平等条約を結んだ。

④沖縄県設置後も対立が続き、先島諸島(宮古・八重山両諸島)を清にゆずることで交渉を進めた。

(オ) (解答番号[5]) 征韓論について記した AB 二つの文について、両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④、をマークせよ。

A,朝鮮が無礼な態度をとったとして、朝鮮に対し軍事行動をとろうという考え方。

B,士族たちの政府への不平を外に向けようという考えが背景にある。

(カ) (解答番号[6]) 江華島事件について記した AB 二つの文について、両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④、をマークせよ。

A,領海を侵し挑発的な行動をとった日本の軍艦に朝鮮側が発砲、日本側が応戦した事件。

B,この結果、朝鮮は開国するとともに領事裁判権は認めたが、朝鮮の関税自主権は維持できた。

Ⅱ、文中の[ ]には語群より選び番号でマークし、《 》は文字で、それぞれ適語をいれよ。  
また下線部についての設問に答えよ。

< A > 1873年、征韓論争に敗れた元参議たちは1874年政府へ《 C 》を提出、国会設立を求めた。その後、[7]は佐賀で反乱をおこし処刑された。他方、高知に帰った[8]は政治結社を設立、大阪で全国の結社を結集した[9]を設立した。こうして国会開設などをもとめる《 D 》運動が本格化した。

政府は[10]などで弾圧を強める一方、(7)大阪会議で運動の分断を図った。しかし[11]身分中心の運動に、[12]や市民らが参加がするようになると、(イ)日本中がこの運動に沸き立つようになった。

- ①大久保利通 ②板垣退助 ③江藤新平 ④労働者 ⑤士族 ⑥豪農 ⑦愛国社 ⑧立志社 ⑨集会条例  
◎讒謗律

(7) (解答番号[13]) 大阪会議ではどのようなことが決められたのか。正しいもの1つマークせよ。

- ①大久保利通ら政府高官の一斉退陣。 ②征韓論の実施 ③木戸孝允や板垣退助らの政府への参加  
④国会開設・憲法制定の方向を定めた政体書発表。 ⑤士族反乱への弾圧の強化

(4) (解答番号[14]) こうした運動の高揚について記した AB 二つの文について、**両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④**、をマークせよ。

- { A、各地で政社(政治結社)が組織され、ルソーなど理論の学習や演説会がもたれるようになった。  
B、有名な思想家だけでなく、一般の庶民たちも私擬憲法とよばれる憲法案を作ろうとした。

< B > 1881年薩摩出身の参議[15]による《 E 》事件が発覚すると(7)藩閥政治打破を求める運動は最高潮に達した。こうしたなか、政府は肥前出身の参議[16]を罷免する一方、(イ)国会開設の勅諭を出した。こうした動きを受け、(ウ)自由党や[17]など本格的な政党が生まれた。

1881年、大蔵卿に就任した[18]は(エ)厳しい財政再建策を実施、日本はきびしい不況におちいり、困窮した農民たちは(オ)激化事件とよばれる武力衝突なども発生した。1884年、埼玉県西部において農民たちが軍隊と衝突する[19]事件も発生した。他方、こうした経済情勢のなか、豪農たちが(カ)寄生地主の傾向をつよめたこともあって、(キ)運動は衰退し、さらにその性格をかえていった。

国会開設が近づくと、星亨らは1886年[20]運動を開始して民権派の再統一をはかり、1887年には条約改正交渉に反対する(ク)三大事件建白運動をすすめた。

- ①大隈重信 ②黒田清隆 ③松方正義 ④保安条例 ⑤大同団結 ⑥秩父 ⑦福島 ⑧集会条例  
⑨立憲政友会 ◎立憲改進黨

< 設問 >

(7) (解答番号[21]) 藩閥政治について記した AB 二つの文について、**両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④**、をマークせよ。

- { A、藩閥政治とは、薩摩・長州といった幕末に活躍した藩の出身者が中心となった政治をいう。  
B、憲法制定と国会開設によって藩閥政治は完全に終わることになる。

(4) (解答番号[22]) 国会開設の勅諭の内容を正しく説明したものを1つ選び記号で記せ。

- ①10年後の憲法の発布と、その後の国会開設を約束した。  
②すみやかに国会を開設すると約束した。  
③国会開設を約束したが、時期ははっきりとは決めなかった。  
④国民の代表による帝国議会準備会を設置することとした。  
⑤10年後の国会開設を約束した

(ウ) (解答番号[23]) 以下の説明文のうち自由党にかかわるものを**あるだけ選び**、マークしなさい。

- ① 農村の豪農を中心的な支持者としていた。
- ② フランス的な急進主義に基づき、政治の根本的な改革をめざした。
- ③ 急進的な改革を否定し、穏健な改良によるイギリス流の政治体制を目標とした。
- ④ 板垣退助が党首となった。
- ⑤ 政府を支持する目的で結成された。

(エ) この時期の経済政策を記した以下の文の空欄に入れるべき適語を語群より選びマークせよ。

1877年西郷が、鹿児島の上士族とともに起こした[24]は大量の戦費を要し、政府は大量の [25]を発行した。これにより激しい[26]が発生した。これにたいし、新たな大蔵卿は国民に大幅な[27]を課す一方で、官有物払い下げなどで大幅に歳出を削減、その差額を蓄えることで、最終的には[28]本位制を実現した。

- ① 戊辰戦争    ② 西南戦争    ③ 不換紙幣    ④ 兌換紙幣    ⑤ インフレーション    ⑥ デフレーション
- ⑦ 重税        ⑧ 減税        ⑨ 金            ⑩ 銀

(オ) (解答番号[29]) 激化事件について記した AB 二つの文について、**両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④**、をマークせよ。

- A、1882年県令三島通庸が、自由党の河野広中らを弾圧したことをきっかけに大阪事件が発生した。
- B、没落した農民たちは自由党の活動の影響も受けて、借金党や困民党を結成した。

(カ) (解答番号[30]) 寄生地主について記した AB 二つの文について、**両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④**、をマークせよ。

- A、寄生地主とは、広大な土地を小作農民に貸して多額の小作料を得る地主のことである。
- B、農業に力を入れ生産力を高める一方、政界へ進出し首長や議員となり地方名望家と呼ばれた。

(キ) (解答番号[31]) 運動の衰退・変質について 記した AB 二つの文について、**両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④**、をマークせよ。

- A、激化運動が高まりを見せる中、事態を收拾できない自由党中央はいったん解党を宣言した。
- B、国内の運動に限界を感じた自由党員の一部は、朝鮮の運動に参加しようとしたものがいた。

(ク) (解答番号[32]) 三大事件建白運動にかかわって 記した AB 二つの文について、**両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④**、をマークせよ。

- A、地租軽減や言論集会の自由とともに、外交失策の挽回があげられ、国家主義的性格（国権主義）が強まったといわれる
- B、この運動の激化に対し、政府は集会条例を出し、運動の沈静化を図った。

Ⅲ、《 》は自分で考え、[ ]内は語群から選び記号で、それぞれ適語を記せ。また下線部について設問に答えよ。

憲法制定を決意した政府は国会開設に向けての準備活動を開始、視察団をヨーロッパに派遣、シュタインやグナイストから[33]流の憲法理論を学んだ。かれは日本に帰ると太政官制に代えて[34]制度を創設した。その後、かれを中心に金子堅太郎や井上毅、顧問ロエスレルらが草案を起草、天皇の諮問機関として設置した[35]で審議したのち、(ア)1889年2月11日《F》憲法(※正式名称を書くこと)として発布された。

明治憲法は、天皇が作り国民に与える[36]であり、(イ)天皇主権が定められ、(ロ)天皇は様々な権限(天皇大権)を持っていた。国民は天皇につかえる《G》とされ人権も法律によって制限されていた。国民は(エ)(オ)帝国議会のうちの[37]議員の選挙だけしか政治に参加できず、この議院も(カ)華族などからなる貴族院と同一権限しか与えられなかった。司法=[38]や行政=内閣も天皇にのみ責任を持ち国会には責任を負う必要はなく、各大臣も内閣と無関係に直接天皇に進言することができた。さらに内大臣など憲法に規定されていない機関も存在した。(キ)このように、明治憲法の下では、あらゆる権力が天皇の下にあつまるとして存在していたのである。

- ①ドイツ ②イギリス ③フランス ④欽定憲法 ⑤民定憲法 ⑥参議院 ⑦衆議院 ⑧枢密院 ⑨内閣  
◎裁判所

<設問>

(ア) (解答番号[39]) 憲法発布時の総理大臣の名を選び、その数字をマークせよ。

- ①井上馨 ②伊藤博文 ③松方正義 ④西園寺公望 ⑤黒田清隆

(イ) (解答番号[40]) 明治憲法において天皇はどのように位置づけられたのか。空欄の適語を記せ。

- ・大日本帝国は《H》の天皇、之を統治す(第1条)  
・天皇は《I》べからず(第3条)

(ロ) (解答番号[41]) 天皇の権限とはいえないものを一つ選び、記号で記せ。

- ①戦争を始める権限 ②軍隊を統制・指揮する権限 ③予算案を提案する権限  
④外国と条約を結ぶ権限 ⑤いざというときに法律を制定できる権限

(エ) (解答番号[42]) 帝国議会について記した AB 二つの文について、両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④、をマークせよ。

- A、国民が参加できる議院では、25歳以上の男子すべてに選挙権が与えられていた。  
B、議会には、立法権と予算承認権が与えられていた。

(オ) (解答番号[43]) 実際に開催された議会について記した AB 二つの文について、両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④、をマークせよ。

- A、民党と呼ばれる政党は「政費節減」「民力休養」を主張したが、政府支持派が多数であったため、大きな力を得られなかった。  
B、第二議会後実施された総選挙で、政府は大選挙干渉により政府支持派が圧倒的多数を得た。

(カ) (解答番号[44]) 1884年の華族令によって華族とされたのはどのような一族か。下から3つ選びマークせよ。

- ①旧武士身分 ②天皇の一族 ③旧公家身分 ④維新功労者と子孫 ⑤旧大名

(キ) (解答番号[45]) このような明治憲法体制について記した AB 二つの文について、両方とも正しいときは①、Aのみ正しいときは②、Bのみ正しいときは③、両方とも誤りの時は④、をマークせよ。

- A、明治時代においては、藩閥政治家たちが、天皇の名の下にリーダーシップを発揮しつづけた。  
B、この後も、天皇が必要に応じ、軍や内閣などに対して指導力を発揮したため、安定した政治が続いた。

#### IV、次の文を読み、以下の設問に答えよ。

江戸末期、日本は欧米諸国とのあいだで多くの条約を結んだが、そのなかには $\alpha$ の承認や $\beta$ が認められていない、 $\gamma$ 条項など不平等な条項が存在していた。したがって明治政府にとってこのような条項を削除し、(7)列強と対等平等の関係を築くことが最大の課題となっていた。

条約改正交渉は1871年の[46]を大使とする使節団の派遣にはじまる。つづいて[47]はアメリカとの間で $\beta$ の条項を中心に交渉をつづけ基本的合意を得たが、イギリスの反対で挫折した。1882年外務卿となった[48]は(1)欧化政策をとり列強の歡心を得るとともに、(9)日本の主権をそこなう中身をも承認することで条約改正をめざした。しかし、その内容があきらかになると、国内で条約改正反対の運動がたかまった。1888年かわって外相となったのは自由民権運動の指導者であった[49]である。しかしその案にも問題が多く、(a)ある事件をきっかけに失脚した。

1890年になると、日本をめぐる情勢も変化してきた。これまで条約改正にもっとも否定的であったイギリスが、(1)ロシアの動きを警戒して条約改正を認める方向に変化したからである。こうして1891年外相となった[50]はイギリスとの間で条約改正の基本合意にこぎ着けたが、(b)大津事件の責任を負って辞職、条約改正も挫折した。しかし1894年外相となった[51]はイギリスとの間で $\alpha$ の撤廃や $\gamma$ の変更などを内容とする条約改正に成功、1899年から新たな条約が実施された。そして1911年には[52]外相のもとで $\beta$ の完全回復も実現、ついに条約改正は実現した。

<設問>

問1 (解答番号[53]) 文中の $\alpha$ ～ $\gamma$ の正しい組み合わせを選び、その数字をマークせよ。

- |                   |                |                 |                   |               |                 |
|-------------------|----------------|-----------------|-------------------|---------------|-----------------|
| ① $\alpha$ 領事裁判権  | $\beta$ 片務的最恵国 | $\gamma$ 関税自主権  | ② $\alpha$ 関税自主権  | $\beta$ 領事裁判権 | $\gamma$ 片務的最恵国 |
| ③ $\alpha$ 領事裁判権  | $\beta$ 関税自主権  | $\gamma$ 片務的最恵国 | ④ $\alpha$ 関税自主権  | $\beta$ 領事裁判権 | $\gamma$ 双務的最恵国 |
| ⑤ $\alpha$ 片務的最恵国 | $\beta$ 関税自主権  | $\gamma$ 領事裁判権  | ⑥ $\alpha$ 片務的最恵国 | $\beta$ 領事裁判権 | $\gamma$ 関税自主権  |

問2、文中の[ ]内にいれるべき適語を下の語群から選び、記号で記せ。

- |        |         |        |        |        |        |       |
|--------|---------|--------|--------|--------|--------|-------|
| ① 青木周蔵 | ② 小村寿太郎 | ③ 大隈重信 | ④ 岩倉具視 | ⑤ 陸奥宗光 | ⑥ 寺島宗則 | ⑦ 井上馨 |
|--------|---------|--------|--------|--------|--------|-------|

問3、文中(a)解答番号[54]、(b)解答番号[55]について説明した文をそれぞれ選び、記号で記せ。

- |   |
|---|
| (7) 来日中のロシア皇太子が、警備中の警察官に斬りつけられた事件。          |
| (1) 日本人乗客を放置して外国船の乗員が脱出したのに船長の過失が問われなかった事件。 |
| (9) 氷山に衝突し沈没した船の日本人乗客に保障がなされなかった事件。         |
| (1) 大久保利通が紀尾井坂で石川県士族に襲われ、死亡した事件。            |
| (7) 外相が反対派の青年に襲撃され、負傷した事件。                  |

問4 (解答番号《J》) 下線部(7)にかかわって列強が条約改正を拒む口実としたのはどのような内容か、例を1つ記せ。

問5 (解答番号[56]) 下線部(1)にかかわって、政府は連日外交官を招いて舞踏会を開催した。そのために設けられた施設の名を選べ。

- |       |       |       |        |       |
|-------|-------|-------|--------|-------|
| ① 春帆楼 | ② 鹿鳴館 | ③ 飛雲閣 | ④ 赤坂離宮 | ⑤ 迎賓館 |
|-------|-------|-------|--------|-------|

問6 (解答番号[57]) 下線部(9)は具体的にはどのような内容であったのか、下から1つ選び記号で記せ。

- |                                      |
|--------------------------------------|
| ① 日本国内に外国の軍隊の基地を提供すること               |
| ② 大審院に外国人判事を採用すること                   |
| ③ 政府部内に、外交および軍事にかかわる外国人顧問を採用すること     |
| ④ 外国人に自治権を与え、日本人の出入りを制限する外国人租界を設けること |
| ⑤ 外国人をめぐる裁判には、外国人判事を採用すること           |

問6 (解答番号《K》) 下線部(1) イギリスが警戒したのはロシアが長大な鉄道の建設を始めたことである。その鉄道の名を記せ。